

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	城下町・港町の風情と人情溢れる景観まちづくり (第2期)					重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度	～	平成32年度	(5年間)		
交付対象	富津市					
計画の目標	本市が有する自然、歴史及び文化等の資源を活かしながら、快適で魅力的な歩行者空間の創出とネットワーク化による回遊性の向上等を図り、城下町・港町の風情と人情溢れる景観まちづくりを指すとともに、海の京都観光圏としての整備を図る。					
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	464	A	459	B	0
			0	C	5	D
						0
						効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
						1.07 %

番号	計画の成果目標 (定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(126)	(130末)	(132末)
1	富津市街地における観光入込客数を289,300人/年 (126年) から327,500人/年 (132年) に増加 富津市街地における観光入込客数の調査	289300人/年	308400人/年	327500人/年
2	文殊地区における観光入込客数を925,400人/年 (126年) から1,047,700人/年 (132年) に増加 文殊地区における観光入込客数の調査	925400人/年	986600人/年	1047700人/年
3	府中地区における観光入込客数を862,100人/年 (126年) から976,000人/年 (132年) に増加 府中地区における観光入込客数の調査	862100人/年	919000人/年	976000人/年

個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-
備考等							

A 基幹事業	基幹事業(大)	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
A16-001	住環境整備事業	住宅	一般	宮津市	直接	宮津市	-	-	街なみ環境整備事業(宮津市街地地区)	測量・調査・設計、道路美化等	宮津市	■	■	■	■	■	110	-	-	
A16-002		住宅	一般	宮津市	間接	民間等	-	-	街なみ環境整備事業(宮津市街地地区)	協議会等活動助成、街なみ修景助成	宮津市	■	■	■	■	■	47	-	-	
A16-003		住宅	一般	宮津市	直接	宮津市	-	-	街なみ環境整備事業(文珠地区)	測量・調査・設計、道路美化等	宮津市	■	■	■	■	■	50	-	-	
A16-004		住宅	一般	宮津市	間接	民間等	-	-	街なみ環境整備事業(文珠地区)	協議会等活動助成、街なみ修景助成、空家除去	宮津市	■	■	■	■	■	82	-	-	
A16-005		住宅	一般	宮津市	直接	宮津市	-	-	街なみ環境整備事業(府中地区)	測量・調査・設計、道路美化等	宮津市	■	■	■	■	■	75	-	-	
A16-006		住宅	一般	宮津市	間接	民間等	-	-	街なみ環境整備事業(府中地区)	協議会等活動助成、街なみ修景助成	宮津市	■	■	■	■	■	95	-	-	
											小計						459			

△ 基幹事業

基幹事業 (大)	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別臨設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
																	459		
											合計								

一体的に実施することにより期待される効果
備考

C 効果促進事業

基幹事業(六)	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況									
											H28	H29	H30	H31	H32												
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	宮津市	間接	民間	-	-	伝統的建築物等活用事業	空家、空店舗となった町屋などの改修費用等を助成						1	-										
											街なみ環境整備事業の整備とあわせて、空店舗や伝統的な町屋を活用することで、地域振興や観光振興が期待できる																
											備考																
											一体的に実施することにより期待される効果																
C16-002	住宅	一般	宮津市	間接	民間	-	-	美観電柱事業	電柱の統合、再配置、美観電柱への変更						2	-											
										街なみ環境整備事業の整備とあわせて、電柱の統合、再配置や街なみと調和した美観電柱への変更を行うことで、歴史的な街なみ修景が図れる																	
C16-003	住宅	一般	宮津市	間接	民間	-	-	環境整備事業	案内板などの設置等費用を助成						1	-											
										街なみ環境整備事業の整備とあわせて、案内板等を設置することで、地域住民や観光客の利便性の向上が図れる																	
C16-004	住宅	一般	宮津市	間接	民間	-	-	屋外広告物等助成事業	屋外広告物等の撤去、集約化費用を助成						1	-											
										街なみ環境整備事業の整備とあわせて、屋外広告物等の撤去、集約化を図ることで、歴史的な街なみ修景が図れる																	
												小計	5														
												合計	5														

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	1128	H29		
配分額 (a)	21	23		
計画別流用増△減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	21	23		
前年度からの繰越額 (d)	0	6		
支払済額 (e)	15	29		
翌年度繰越額 (f)	6	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				

事前評価チェックシート

計画の名称： 城下町・港町の風情と人情溢れる景観まちづくり（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 景観形成を図るべき地域として位置づけられている又は位置づけられる予定である。（地域名称等：宮津・天橋立景観計画）	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅・建築ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組み内容となっている。（良好な住環境の整備）	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 事業の実施に当たり、自治会、商店組合など地元組織との連携が図られている。	○

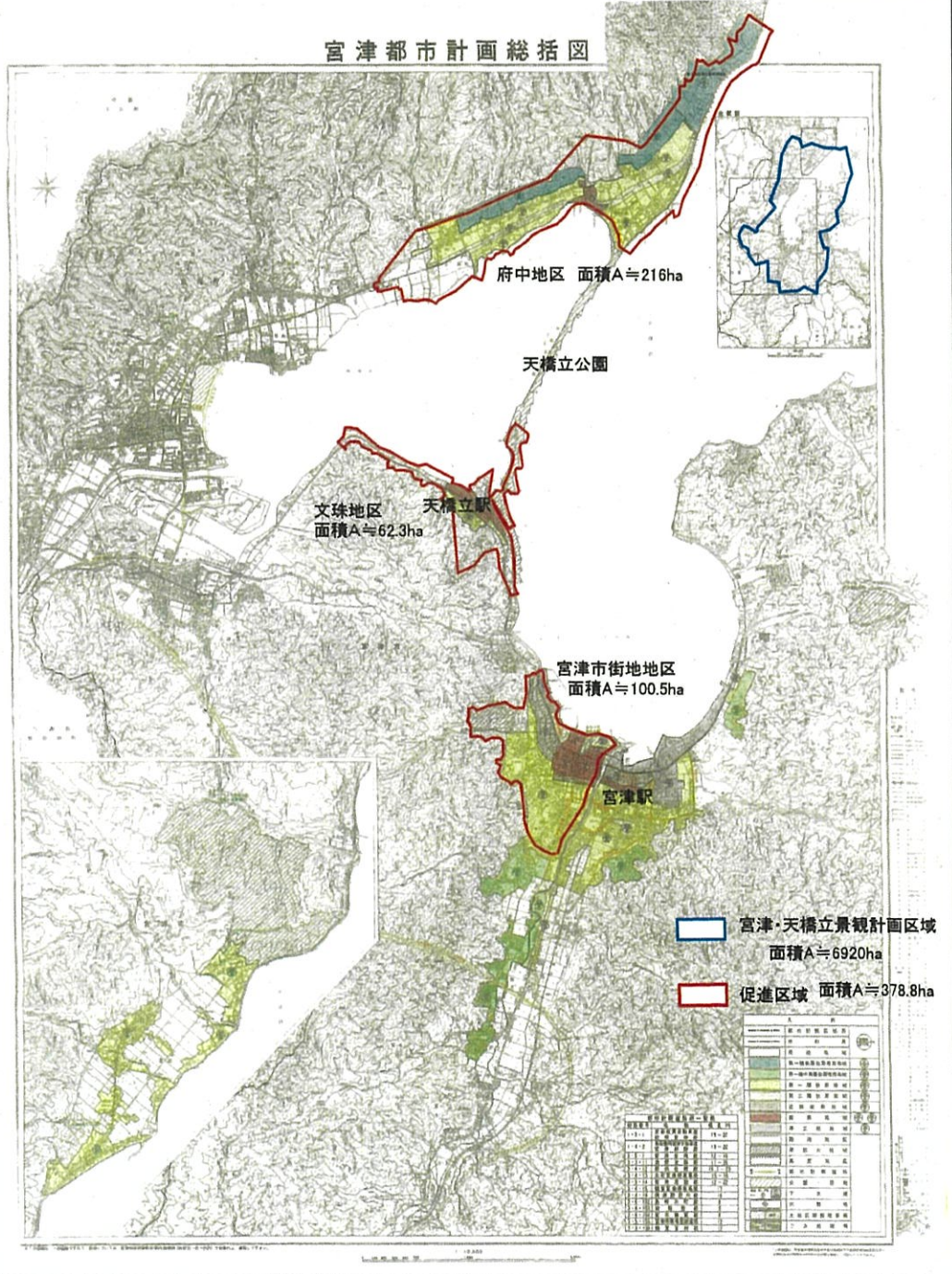
(参考図面①)【位置図・区域図】

区域又は地区名 宮津市街地・文珠・府中地区

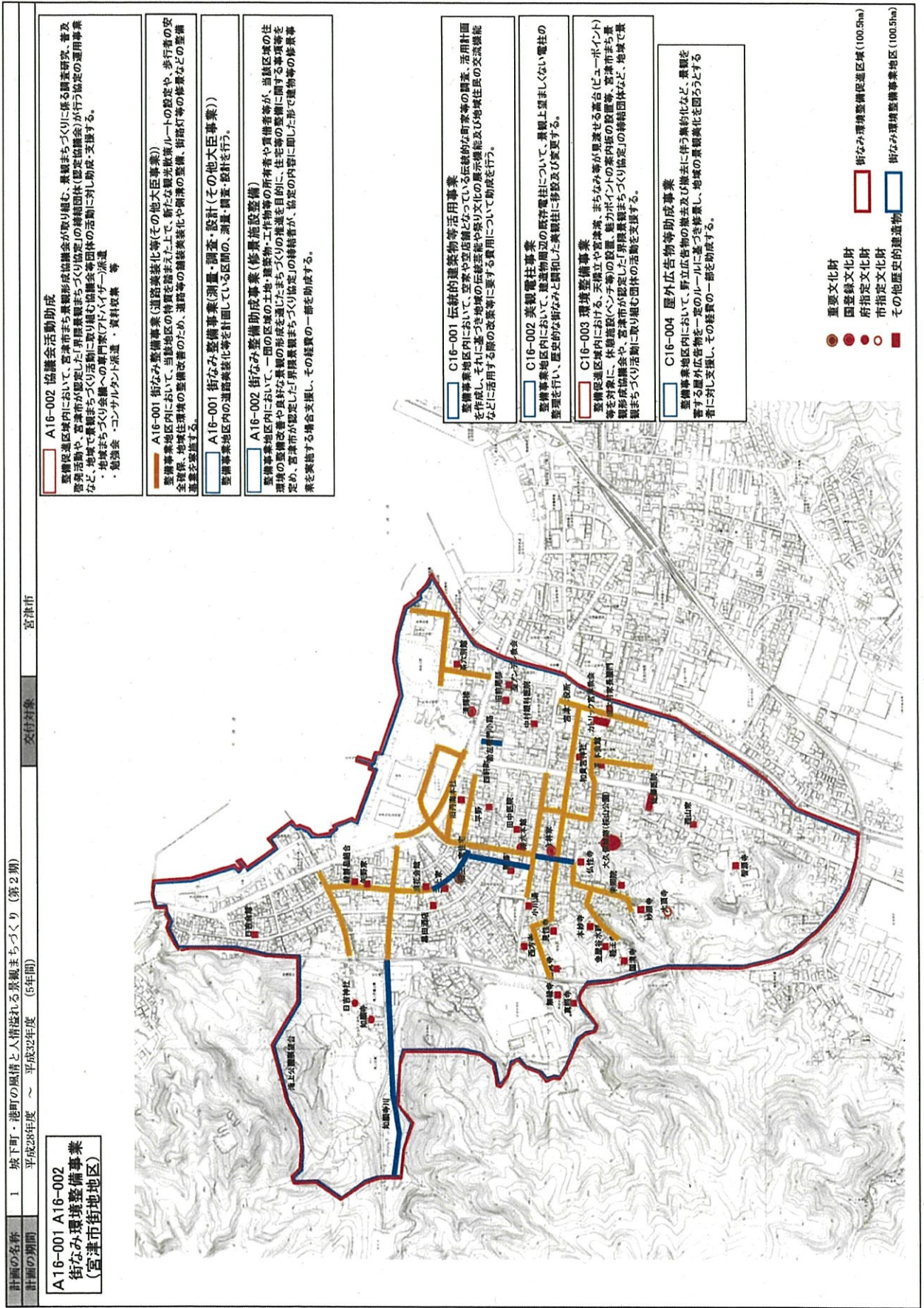
市町村位置図



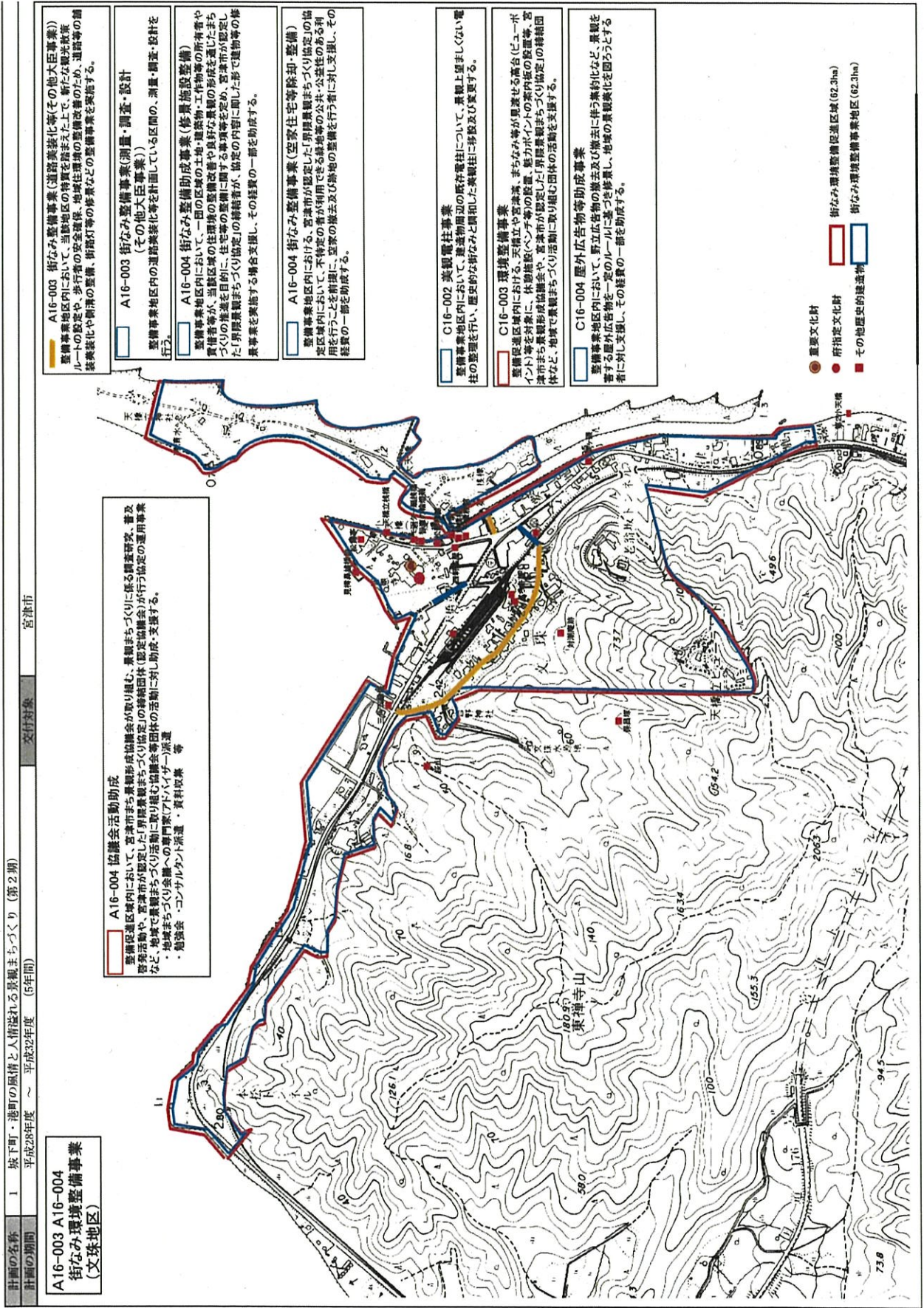
宮津都市計画総括図



(参考図面②) 地域住宅支援



(参考図面③) 地域住宅支援



(参考図面④) 地域住宅支援

